

2017年9月8日

日興グローイング・ベンチャーファンド

エンジェルジャパン・アセットマネジメント
宇佐美 博高から皆様へのメッセージ

継続した調査がリターンの源泉に

少し前の話になりますが、北海道に本拠を置くベンチャー企業が7月に、民間単独では国内初となる宇宙ロケットの打ち上げを行なったことが話題になりました。今回の打ち上げは残念ながら失敗に終わりましたが、企業側は得られたデータを解析することで課題解決を図り、年内にも後継機の打ち上げを行なう方針を発表しています。今後、様々な面で越えるべきハードルがあるのは確かですが、難題に挑戦するベンチャー精神を応援したいと感じた方々も多いのではないのでしょうか。創業から間もないベンチャー企業には、人材や資金面で多くの支援が必要です。たとえ幾つかの失敗があったとしても、利害関係者である株式投資家や金融機関には、辛抱強く成長を見守る姿勢が求められると考えています。

上場企業、とりわけ社歴の短い新興企業に対しても同じことが言えると思いますが、そこまで辛抱強い株式投資家は少なく、短期的な業績の低迷・停滞には厳しい目が向けられるのが現実です。折しも7月から8月にかけて、3月期決算企業の第1四半期（4～6月期）決算が発表されました。当ファンド組入企業の業績は概ね想定通りに推移しましたが、全体を見渡すと4～6月という短期間の業績が低迷しただけでも株価が大きく下落する企業が何社も見られましたし、逆に短期業績が好調だったことで株価が大きく上昇した企業もありました。今に始まった話ではないですが、株式市場が近視眼的であることは否定し難いところです。

しかし、まだ企業規模が小さい新興企業において、短期業績が大きく変動することは珍しいことではありません。例えば、利益水準が10億円に満たないような企業であれば、事業拡大に向けた本社移転や人員増、広告宣伝の強化といった理由で、四半期決算が減益となることはあり得ます。そして、工場建設や大規模な研究開発投資に踏み切った場合は、先行き半年～1年間の業績が低迷するというのもよくあることです。一方で、新興企業は何をきっかけにしてポジティブな変化が起こるのか、極めて予想し難いのも特徴です。社長交代のような大きなイベントならばわかりやすいですが、役員や部長クラスが一人交代しただけで業況が大きく変わることがあり得ますし、一つの製品・サービスがヒットしただけで業績が飛躍的に伸びることもあります。

1/4

■当資料は、投資者の皆様へ「日興グローイング・ベンチャーファンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

このように大企業に比べて変化が激しいのが新興企業ですので、短期業績の動きに全てついていくのは極めて困難と言えます。それゆえに大局的な視点を見失わず、じっくりと腰を据えて調査することが重要だと考えています。短期業績が落ち込んだのであればその要因が何なのか、一時的要因なのか持続的要因なのか、将来の業績にどの程度影響するのか、といった点をしっかり調査・分析し、中長期の業績をシミュレートしたうえで冷静に投資判断する姿勢が求められると言えます。

投資判断の基盤となるのは、やはり継続的な個別面談調査だと考えています。同じ企業に二度・三度・四度と根気強く面談を続けていくことで、その企業が中長期的に何を目指し、そのために今何をしているのかが理解しやすくなります。私共で実施している年間約 1,000 回もの個別面談は、まさにそのためです。こうした調査手法は一見非効率と思われるかもしれませんが、変化の激しい新興企業への投資において中期的にリターンをあげるためには必要不可欠なことだと考えています。「継続は力」であることを改めて肝に銘じ、今後も日々の企業調査を行なっていきたいと思います。

エンジェルジャパン・アセットマネジメント
宇佐美 博高

お申込みに際しての留意事項

<リスク情報>

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様へ帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【未上場株式などの組入リスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。
※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

<その他の留意事項>

- 当資料は、投資者の皆様へ「日興グローイング・ベンチャーファンド」へのご理解を高めることを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様へ帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

お申込メモ

商品分類 : 追加型投信／国内／株式
ご購入単位 : 購入単位につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。
ご購入価額 : 購入申込受付日の基準価額
信託期間 : 2023年7月18日まで(2003年7月18日設定)
決算日 : 毎年7月17日(休業日の場合は翌営業日)
ご換金代金のお支払い : 原則として、換金請求受付日から起算して5営業日目からお支払いします。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興グローイング・ベンチャーファンド」へのご理解を高めることを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料 : 購入時手数料率は、3.24%(税抜3%)を上限として販売会社が定める率とします。
 ※分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、
 購入時手数料はかかりません。

換金手数料 : ありません。

信託財産留保額 : 換金時の基準価額に0.5%の率を乗じて得た額

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

信託報酬 : 純資産総額に対して年率2.052%(税抜1.9%)を乗じて得た額

その他費用 : 組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息 など
 ※その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示す
 ことができません。

※当ファンドの手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なります
 ので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社 : 日興アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号
 加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会

投資顧問会社 : エンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社

受託会社 : 野村信託銀行株式会社

販売会社 : 販売会社については下記にお問い合わせください。
 日興アセットマネジメント株式会社
 [ホームページ] <http://www.nikkoam.com/>
 [コールセンター] 0120-25-1404 (午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
エース証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第6号	○			
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
高木証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第20号	○			
内藤証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第24号	○			
日産証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第131号	○		○	
碧海信用金庫	登録金融機関 東海財務局長(登金)第66号	○			
水戸証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第181号	○	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

(50音順、当資料作成日現在)

■当資料は、投資者の皆様へ「日興グローイング・ベンチャーファンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。